

千葉県議会議員〈我孫子市選出・無所属〉 無所属系会派「千翔会」幹事長

水野ゆうき 37歳

ゆう

2020年

水野ゆうきは県政・議会・議員の見える化を推奨しています。

Can Change!

ブログ <http://ameblo.jp/yuukimizuno/>

県議会・活動報告

vol.36

Facebook 水野友貴

twitter @yuukitten



千葉県、令和2年度当初予算 1兆8,194億85百万円

2月定例千葉県議会において千葉県の令和2年度当初予算1兆8,194億85百万円が可決されました。対前年度比3.3%増となりました。激甚化する災害に備える防災・減災対策や防犯対策、障害者やひとり親家庭への医療費助成の充実、私立高校の授業料負担の軽減など子育て世代への支援、環境施策の推進などの事業に重点的に配分しています。

『湖沼における外来水生植物対策事業』 予算化実現! 1億1,330千円(債務負担行為※6千2百万円)

水野ゆうきがこれまで取り組んできた手賀沼にて発生しているナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイなどの外来水生植物対策について、予算化が実現いたしました。約2万7千平方メートルと広範囲に繁茂する外来水生植物を駆除していくにあたり、令和元年度に実施した調査・検討結果をもとに計画的な駆除等を進めていくことに対し、会派として千葉県議会予算委員会にて質疑を行いました。



手賀沼で発見されている
特定外来水生植物

【主な事業内容】

- (1) 手賀沼における計画的駆除…令和元年度に実施した繁茂状況の調査や駆除方策の検討結果を踏まえ、優先度の高い群落から計画的な駆除に着手します。
- (2) 印旛沼における水生植物繁茂状況調査…駆除の実施に向けた方策を検討するため水生植物の繁茂状況を調査します。

【具体的な駆除方法】

手賀沼は季節による水位の変動があることから、水草刈り船を活用した大規模な駆除作業は水位が高い3月末から8月までの間に実施する必要があるため、令和2年度は8月までに試験駆除を行い、手賀沼に適した水草刈り船の選定や効率的な駆除方法等の検討を行ったうえで、令和3年3月から本格的な駆除を実施する予定。

一方、水刈り船が活用できない流入河川の河口部では、水位の低くなる時期に人力や小型の重機を用いた駆除を進めていく。

※債務負担行為：予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても「負担=支出」をしなければならない場合に、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。

事業内容を手賀沼周辺の市民に情報提供をしていく必要性に関して県に質疑を行いました。事業の実施にあたっては、県ホームページへの掲載のほか、地元市の協力を得て、広報誌やリーフレット等による情報提供を行っていくと県から答弁がありました。

更に、駆除後の管理を適切に行うためには、地元市や住民団体との協働が必要不可欠であり、アフターケアも重要です。千葉県に対して、積極的なフォローとともに市民団体等の意見を聞きながら大規模駆除後の再繁茂を防止するための体制構築に向けた協議の推進を要望しました。

【新型コロナウイルス感染症について】

●千葉県では、新型コロナウイルス感染症の患者等居住地等の公表について、これまで国の発表方法に合わせて市町村名の公表は控えてきましたが、特定地域における感染の広がりが懸念される状況となったことから、郡市名まで公表することとなりました。

以下より随時発生状況を確認できます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2019/ncov-index.html>



●千葉県では県民の皆さまの相談に対応させていただく相談窓口（コールセンター）を設置しています。

【電話番号】 043-223-2640

【対応時間】 午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日、祝日を含む)

【対応内容】 新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関すること、心配な症状が出た時の対応など

令和2年度千葉県教育委員会所管分の主な事業

令和2年度の教育委員会所管分の予算3,825億8,746万7千円が可決されました。

教員がICT機器を活用した授業を展開できるよう県立高校にプロジェクタ等を整備し、新たにオンラインコンテンツを活用した学習効果について検証を行うことに加え、外国語教育の充実については生徒の「話す力」等を強化するためのソフトウェアを県内全公立中学校及び高等学校に導入します。

●**スクールカウンセラー11人増員**・・・【配置人数】小学校165人、中学校315人、高等学校85人、教育事務所等11人

●**スクールソーシャルワーカーの配置**・・・【配置人数】小中学校18人、高等学校21人、教育事務所5人

●**不登校対策支援チームの設置**・・・不登校が長期化しているケースを対象に知見のある専門家等がチームで支援。

●**スクール・サポーターの配置**・・・学校が実施する非行防止やいじめ対策の支援を行うスクール・サポーターを各少年センターに配置。【配置人数】32人

●**SNSを活用した相談事業**・・・令和元年度に高校生を対象に夏休み期間中設置したSNSを活用した相談窓口について、新たに中学生を対象に加えるとともに開設期間を延長。

【対象】県内の中学・高校に通学する生徒約30万人

【実施期間】令和2年4月下旬～令和3年3月末の週2日及び長期休暇中（予定）

水野ゆうきの
提言実現！

水野ゆうき質疑 不登校児童生徒への支援・教員のメンタルヘルス対策

2月定例県議会文教常任委員会において、水野ゆうきは不登校児童生徒数の増加に伴う県教育委員会の支援とうつ病等精神疾患等で療養休暇を取得している教員の増加に対する対策について質疑を行いました。

《不登校児童生徒への支援》

全国的に小中学校における不登校児童生徒数は増加傾向です。「不登校を問題として捉えない」という認識も浸透し、フリースクール等さまざまな選択肢も広がっていますが、学校に行きたくても行けない児童生徒がいることも事実です。

不登校児童生徒数の推移(H28～H30)

年度	小学校			中学校			高等学校			合計		
	全児童数(人)	不登校者数(人)	割合(%)	全生徒数(人)	不登校者数(人)	割合(%)	全生徒数(人)	不登校者数(人)	割合(%)	全児童生徒数(人)	不登校者数(人)	割合(%)
H28	314,710	1,456	0.46	153,293	4,191	2.73	104,045	2,658	2.55	572,048	8,305	1.45
H29	312,913	1,606	0.51	151,710	4,637	3.06	103,490	2,616	2.53	568,113	8,859	1.56
H30	312,314	2,016	0.65	148,104	5,100	3.44	102,396	2,655	2.59	562,814	9,771	1.74

千葉県教育委員会は水野ゆうきの指摘に対し、新たな不登校が増加している状況から、不登校児童生徒とその保護者を孤立させることなく、個々の状況に応じた適切な支援を充実させていく必要があると答弁。具体的に千葉県教育委員会では不登校対策支援チームを設置し、千葉県フリースクール等ネットワークと情報交換会を行うとともにスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどと連携を図り、経験の少ない教員が一人で抱え込むことがないよう組織的に支援する体制を整えていきます。

《教員のうつ病等精神疾患への対応》

教員の多忙化やICT教育等をはじめ、時代とともに教材も授業も変わっていく中で、教員の負担も大きくなり、児童生徒と向き合う余裕がなくなるなど、教員が精神的に追い詰められてしまうケースが増えています。児童生徒への支援とともに、指導する先生方のメンタルヘルスケアも大切だと水野ゆうきは考えます。

精神疾患で療養休暇を取得した教員の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
小学校	89人	100人	132人
中学校	60人	54人	70人
高等学校	25人	21人	21人
特別支援学校	19人	21人	34人

※教員：事務職員、栄養職員を除く

※千葉市を除く

※小・中学校は療養休暇21日以上、高等学校・特別支援学校は療養休暇30日以上を取得した教員数

※一度復帰した後、同年度内に2回目の療養休暇に入った場合は、2人でカウントした人数

千葉県教育委員会では管理職等に対し、心の不調者に対しての接し方や円滑な職場復帰に向けたケアの大切さなどを伝えるメンタルヘルス研修会を行っています。一度復帰したあとも同年度内に療養休暇に入る方もいるのが現状です。療養休暇を取得していた本人が職場復帰できる環境整備をするとともに、復帰後の療養休暇取得者とその周囲に対するフォローを要望しました。

水野ゆうき《プロフィール》

役職 ◎千葉県議会議員（会派「千翔会」幹事長、文教常任委員会委員）

◎千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問、手賀沼水環境保全協議会顧問、一般国道356号整備促進期成同盟顧問、千葉県環境審議会（水環境部門）委員、松戸健康福祉センター運営協議会委員、我孫子ライオンズクラブ会長 など

経歴 1983年2月19日生の37歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。東証一部上場物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務（BSフジ『PRIME NEWS』担当）。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙当選。2019年千葉県議会議員選挙2期目当選。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、千葉県・我孫子市の式典やイベント等が中止となっております。議会毎に駅頭等を行っておりますが、今回は自粛させていただき、こちらの議会報告「ゆう can change！」にて活動報告とさせていただきます。